学校番号	２０２

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	実用書	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	硬筆レッスン帳（教育図書）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・日常生活の様々な場面を考え、目的に応じた表現を学びます。
・日常生活の中での、書の効用について考えます。
・手紙や慶弔などについての書式や決まりの学習を通じて、よりよい人間関係の在り方について考えていきます。

2　学習の到達目標

日常生活の様々な場面を考え、目的に応じた表現を学びながら楽しく書にかかわり、書を生活の中で生かす態度の育成を図り、日常生活における書の美しさを感じる能力を育成することをめざす。
(1) 書写能力の向上を図り、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。
(2) 意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。
(3) 主体的に活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・日常生活における書の表現の方法や形式などについて理解を深めている。 ・日常生活における基礎的な書写技能を身に付けている。	・日常生活における書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、日常生活における書の美を味わい捉えたりしている。	・主体的に書の表現及び鑑賞の創造的な諸活動に取り組もうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	楷書・ひらがなの学習	・楷書の特徴について理解し、表現する。 ・ひらがなの特徴について理解し、表現する。	a: 作品の意図を明確にするための表現の技能を身に付け、表している。 b: 各書体のよさを感じ取り、作品の意図を明確にし、表現を工夫している。 c: :題材の選定、作品の構想、完成に至る創作活動について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。	観察 ワークシート 作品	観察 ワークシート 作品	観察 作品 振り返りシート
	生活の書(うちわ)	・うちわ作りを通して自己表現の喜びを味わう。	a: 作品の意図を明確にするための表現の技能を身に付け、表している。 b: 各書体のよさを感じ取り、作品の意図を明確にし、表現を工夫している。 c: :題材の選定、作品の構想、完成に至る創作活動について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。	観察 ワークシート 作品	観察 ワークシート 作品	観察 作品 振り返りシート
2学期	行書・くらしの書式の学習	・行書の特徴について理解し、表現する。 ・慶弔の書式等について理解し、練習する。	a: 作品の意図を明確にするための表現の技能を身に付け、表している。 b: 各書体のよさを感じ取り、作品の意図を明確にし、表現を工夫している。 c: :題材の選定、作品の構想、完成に至る創作活動について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。	観察 ワークシート 作品	観察 ワークシート 作品	観察 作品 振り返りシート

3学期	メッセージ作品制作	・作品制作を通して自己表現の喜びを味わう。	a: 作品の意図を明確にするための表現の技能を身に付け、表している。 b: 各書体のよさを感じ取り、作品の意図を明確にし、表現を工夫している。 c: :題材の選定、作品の構想、完成に至る創作活動について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。	観察 ワークシート 作品	観察 ワークシート 作品	観察 作品 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度